



記者発表資料

「第2回宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと楽しもう!」を開催します。
今回は、「^{おおいだ}大炊田海岸で宝探し」です。

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸市民談義所等で地域の皆さんと意見交換を行いながら、宮崎海岸（宮崎港北端～一ツ瀬川河口間）の海岸侵食対策事業を進めています。

事業に着手後、一部の区間では砂浜が回復し、植物が広がったり、地元行事が行われるなど、徐々に活気づいてきています。

そんな「いま」の宮崎海岸や砂浜のことを、もっとたくさんの方に感じ、知り、考えてもらうことを目的に「宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと楽しもう!」を開催しています。

2回目となる今回は、大炊田海岸にて、海や砂浜の恵み（宝）を探し、ふれあいながら、海岸について学んでいただく楽しい企画です。お子様からご年配の方まで、どなたでもご参加いただけます。

【第2回宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと楽しもう!】※詳細は別添のチラシ参照

- 日時:令和4年9月10日(土)9:30~12:15(9時受付開始)
- 集合場所:佐土原総合支所 駐車場(宮崎市佐土原町下田島20660番地)
- 開催場所:大炊田海岸の砂浜
※佐土原総合支所から大炊田海岸までは、バス(無料送迎)で移動します。
- 内容(予定):海の宝さがしゲーム、砂浜の小さな生きもの調査、ビーチクリーンなど
※雨天時は、室内開催(佐土原総合文化センター)、荒天時(台風等)は中止となります。
- 参加申込:申込みフォーム、FAX、電話による申込受付(申込み受付開始日:8/8)
- コロナ感染拡大状況によっては、中止となる場合があります。

【参考】

「宮崎海岸の侵食対策」とは?

これまでに失われた宮崎海岸(宮崎港北端～一ツ瀬川河口間)の砂浜を回復・維持するため、3つの対策に取り組んでいます。

- ①北からの流入土砂を増やす養浜
- ②南への流出する土砂を減らす突堤
- ③急激な侵食の危険性がある区域において、浜崖頂部高の低下を防ぐために、埋設護岸(サンドバック工)

「宮崎海岸市民談義所」とは?

宮崎海岸をどのように未来に引き継いでいくのか、みんなで考え、みんなで談義し、お互いに納得できる手段等の事業の方向性を見出す場です。

報道機関の皆様へ

取材を希望される場合は、**9月2日(金)17時**までに、下記の問い合わせ先まで、ご連絡願います。

発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ、宮崎市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

TEL 0985-24-8221(代表)

○副所長(河川担当) 中島 忠 ○海岸課長 武石 博章

ホームページ:<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>



第2回宮崎海岸サポーターズ

身近な海岸をもっと楽しもう!

～ 大炊田海岸で宝さがし ～

令和4年

9月10日(土)

9時30分～12時15分

(9時受付開始)

参加費：無料

定員：50名

事前申し込み必要



砂浜を知ろう!

★砂浜の小さな生きもの調査



砂浜で遊ぼう!

★海の宝さがしゲーム

★タッチプール



砂浜を守ろう!

★ビーチクリーン

★砂浜を守る取り組みの紹介

集合・解散場所



会場

佐土原総合支所駐車場

〒880-0297 宮崎市佐土原町下田島20660番地

大炊田海岸

(集合場所からバスで移動)

お申し込み方法

申込み受付開始: 8月8日(月)AM10:00～

先着順 申込み締切: 9月2日(金)

※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

右記QRコードのお申込みフォームまたはFAX(裏面をご利用ください)・お電話でも受け付けております。

【申込み・お問合せ窓口】

宮崎海岸サポーターズ事務局(西日本技術開発 環境部内)

TEL:092-781-2625 FAX:092-726-4880(平日10:00～17:00)



集合場所:
佐土原総合支所
駐車場



<https://00m.in/L9HVB>

主
共

催: 宮崎海岸市民談義所 事務局(国土交通省 宮崎河川国道事務所・宮崎県)
催: なぎさ・保安林に親しむ会(海岸協力団体)

裏面もご覧ください



申込み受付開始: 8月8日(月) AM10:00 ~

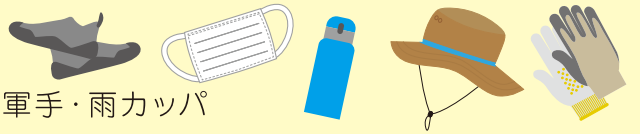
FAX参加申込みフォーム

代表者(中学生以上)または保護者氏名 (小学生以下は保護者同伴)			(才)
住 所	〒		
連 絡 先	TEL :	E-Mail :	
	FAX :	緊急連絡先 (携帯電話等):	
一 緒 に 参加する人 (氏名・年齢)	氏名	(才)	氏名 (才)
	氏名	(才)	氏名 (才)
	氏名	(才)	氏名 (才)

※年齢記入にご協力をお願いします。また申し込みにあたりご記入いただきました個人情報は本イベントの目的以外には使用いたしません

準備するもの

歩きやすい服装・靴でご参加ください ※海には入りません
熱中症・コロナ感染防止対策(帽子・水筒・マスクなど)・軍手・雨カッパ



※集合場所から海岸へはバス移動のため、集合時間に遅れないようお集まりください。

※少雨までは野外、荒天時は室内開催(佐土原総合文化センター)となります。

※台風直撃等や新型コロナ感染拡大状況によっては中止となる場合があります。

中止の場合は9月8日(木) 18時までに宮崎河川国道事務所ホームページでお知らせします。

お電話またはメールでご連絡させていただく場合もございます。

携帯メールの方は「@miyazakikaigan.net」ドメインからのメールが受信ができるよう設定をお願いします。(設定方法は各携帯電話会社サイトにてご確認ください)

※やむを得ずキャンセルされる場合は、9月8日(木)までに必ずご連絡ください。

連絡先: 宮崎海岸サポーターズ事務局(西日本技術開発 環境部内)

表面のQRコードまたはTEL:092-781-2625(平日10:00~17:00)

※コロナ感染症対策: 消毒検温・受付時の間取りを行い、感染の恐れがある方は参加をお断りする場合がございます。

※当日撮影した写真・動画等はホームページや広報誌等の広報活動に使用する場合がございます。予めご了承ください。

宮崎河川国道事務所 HP
(中止の場合の情報掲載)



<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

魅力がいっぱい、宮崎海岸

宮崎海岸には、毎年多くのサーファーや釣り人が訪れる砂浜が広がっています。また、アカウミガメが産卵したり、魚や貝などさまざまな生き物がくらし、沖合では漁業も営まれています。これらはすべて砂浜の恵みです。



昔は広い砂浜でした。ところが、今では砂浜が狭くなっています。そこで、砂浜をまもるためのプロジェクトをスタートし、行政・専門家・市民の皆さんとみんなで考え、効果を確認しながら少しずつ進めています。最近では一部の区間で砂浜が回復し、植物が広がったり、神事が行われたりと、活気づいてきています。



砂浜をまもるプロジェクト

宮崎海岸事業 検索

宮崎海岸サポーターズとは?

砂浜で楽しく体を動かしながら、宮崎海岸の「恵み」や「いま」を学べる体験の場。それが「宮崎海岸サポーターズ」です☆ 地域のみなさんと一緒に手作りで取り組んでいます。



昔の砂浜

平成20年頃までの約50年間で平均65mも砂浜が狭くなってしまいました。



第1回宮崎海岸サポーターズ